



市の花
なのはな



市の木
さくら



市の鳥
ひばり

つくばみらいの

学 校 紹 介



～十和小学校～

第8回



▲計算レベルアップタイムの様子

本年度は、「学力の向上」と「豊かな心の育成」を重点目標に掲げました。学力の向上に当たっては、「よくわかり、楽しい授業」を日々心がけています。また、毎月「計算レベルアップタイム」を実施し、担任のほか、校長はじめ担任をもたない職員もクラスに入り、個別指導をしています。豊かな心の育成に当たっては、読書活動の積極的推進、道徳教育の充実をはかっています。具体的には、「虹の会」の方をはじめとして、PTA教養委員の方や広報図書委員の児童による読み聞かせを行ったり、道徳の授業を公開したりしています。

本校の名称「十和」は、明治時代に十の地区が合併し、十和村ができたことに由来しています。昨年度「創立120周年を祝う会」を実施しました。現在の児童数は106人で、ここ数年間は横ばい状態が続いています。

本校は地域と密着しており、毎年PTA歓送迎会のおりには、ほとんどの保護者が出席してくださっています。家庭・地域ともに、学校に対して非常に協力的で、授業参観・学級懇談いししまなどの学校行事への出席率も高くなっています。PTA役員の方も、石島会長さんを中心にして献身的に活動してくれています。



▲読み聞かせの様子

さらに、教育効果をあげるために、家庭や地域との連携をよりいっそう深めています。「まごころふれあいフェスティバル」における手作り交流会には、地域の方に講師をお願いしています。また、生産活動として、米作りやジャガイモ、サツマイモの栽培を行っていますが、近所のおじいちゃんやおばあちゃんに教えていただいています。「ふれあい給食」などを通して、高齢者の方ともふれあっています。

▼みんなで食べるとおいしいね(ふれあい教室)



本年度は特に、子どもたちの活躍にめざましいものがあります。全国学芸科学コンクールで、1年生の児童が文部科学大臣奨励賞に輝きました。また、小平記念作文では、同じく1年生の児童が最優秀賞を受賞しました。県科学研究作品展では、4年生の児童が県教育研究会長賞、県交通安全ポスターコンクールで5年生の児童が優秀賞になりました。さらには、県のスポーツランキングで6年生が認定証をいただきました。これは、クラス全員が水泳で25m泳げるクラスに与えられるものです。県南地区で認定証を受けたのは、わずか10クラスでした。

本校では、現在体育館の改修工事を行っています。1月末には完成の予定ですが、2月16日(土)には、青少年育成つくばみらい市民会議十和支部会なかかわかずひこ(中川和彦会長)とタイアップし、『こけら落とし』を兼ねて「まごころふれあいフェスティバル」の観劇を予定しています。

これからも、地域の方に支えられながら、学校と家庭が協力し合って、「自ら学び、心身共に健やかで、人間性豊かな児童」の育成をめざしてがんばっていきたくと考えています。